別表第二（第二号関係）

当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率	当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期	率
	%		%		%		%		%		%		%		%		%
昭和22年度	15,194	昭和 1月～3月	1,607	昭和 1月～3月	739	昭和 1月～3月	175	昭和 1月～3月	120	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100		
		4月～6月	1,646	4月～6月	698	4月～6月	174	4月～6月	120	4月～6月	100	4月～6月	100	4月～6月	100		
昭和23年度	5,660	34年 7月～9月	1,646	43年 7月～9月	646	52年 7月～9月	174	61年 7月～9月	120	7年 7月～9月	100	16年 7月～9月	100	25年 7月～9月	100		
昭和24年度	3,744	10月～12月	1,595	10月～12月	624	10月～12月	177	10月～12月	121	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100		
昭和25年度	3,213	昭和 1月～3月	1,595	昭和 1月～3月	624	昭和 1月～3月	177	昭和 1月～3月	121	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100		
昭和26年 4月～6月	2,845	昭和 4月～6月	1,546	昭和 4月～6月	616	昭和 4月～6月	174	昭和 4月～6月	120	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100		
7月～9月	2,892	35年 7月～9月	1,534	44年 7月～9月	595	53年 7月～9月	174	62年 7月～9月	120	8年 7月～9月	100	17年 7月～9月	100	26年 7月～9月	100		
10月～12月	2,692	10月～12月	1,483	10月～12月	574	10月～12月	174	10月～12月	120	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100		
昭和27年 1月～3月	2,448	昭和 1月～3月	1,507	昭和 1月～3月	576	昭和 1月～3月	174	昭和 1月～3月	120	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100		
4月～6月	2,409	昭和 4月～6月	1,361	昭和 4月～6月	507	昭和 4月～6月	146	昭和 4月～6月	120	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100		
7月～9月	2,311	36年 7月～9月	1,318	45年 7月～9月	514	54年 7月～9月	145	63年 7月～9月	120	9年 7月～9月	100	18年 7月～9月	100	27年 7月～9月	100		
10月～12月	2,412	10月～12月	1,330	10月～12月	497	10月～12月	145	10月～12月	120	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100		
昭和28年 1月～3月	2,244	昭和 1月～3月	1,330	昭和 1月～3月	497	昭和 1月～3月	149	平成 1月～3月	120	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100		
4月～6月	2,190	昭和 4月～6月	1,258	昭和 4月～6月	469	昭和 4月～6月	144	平成元年 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100		
7月～9月	2,058	37年 7月～9月	1,237	46年 7月～9月	426	55年 7月～9月	144	7月～9月	100	10年 7月～9月	100	19年 7月～9月	100	28年 7月～9月	100		
10月～12月	1,992	10月～12月	1,152	10月～12月	417	10月～12月	145	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100				
昭和29年 1月～3月	1,960	昭和 1月～3月	1,152	昭和 1月～3月	405	昭和 1月～3月	145	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100				
4月～6月	1,928	昭和 4月～6月	1,088	昭和 4月～6月	407	昭和 4月～6月	145	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100				
7月～9月	1,928	38年 7月～9月	1,135	47年 7月～9月	391	56年 7月～9月	144	2年 7月～9月	100	11年 7月～9月	100	20年 7月～9月	100				
10月～12月	2,010	10月～12月	1,091	10月～12月	379	10月～12月	145	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100				
昭和30年 1月～3月	1,994	昭和 1月～3月	1,091	昭和 1月～3月	352	昭和 1月～3月	145	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100				
4月～6月	1,978	昭和 4月～6月	1,040	昭和 4月～6月	325	昭和 4月～6月	144	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100				
7月～9月	1,994	39年 7月～9月	1,013	48年 7月～9月	329	57年 7月～9月	144	3年 7月～9月	100	12年 7月～9月	100	21年 7月～9月	100				
10月～12月	1,913	10月～12月	935	10月～12月	316	10月～12月	121	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100				
昭和31年 1月～3月	1,913	昭和 1月～3月	935	昭和 1月～3月	312	昭和 1月～3月	122	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100				
4月～6月	1,854	昭和 4月～6月	899	昭和 4月～6月	260	昭和 4月～6月	120	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100				
7月～9月	1,854	40年 7月～9月	938	49年 7月～9月	258	58年 7月～9月	121	4年 7月～9月	100	13年 7月～9月	100	22年 7月～9月	100				
10月～12月	1,810	10月～12月	908	10月～12月	252	10月～12月	121	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100				
昭和32年 1月～3月	1,810	昭和 1月～3月	900	昭和 1月～3月	214	昭和 1月～3月	121	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100				
4月～6月	1,686	昭和 4月～6月	865	昭和 4月～6月	216	昭和 4月～6月	122	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100				
7月～9月	1,686	41年 7月～9月	846	50年 7月～9月	212	59年 7月～9月	121	5年 7月～9月	100	14年 7月～9月	100	23年 7月～9月	100				
10月～12月	1,659	10月～12月	780	10月～12月	215	10月～12月	120	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100				
昭和33年 1月～3月	1,686	昭和 1月～3月	785	昭和 1月～3月	213	昭和 1月～3月	120	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100	平成 1月～3月	100				
4月～6月	1,659	昭和 4月～6月	749	昭和 4月～6月	210	昭和 4月～6月	120	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100	平成 4月～6月	100				
7月～9月	1,647	42年 7月～9月	769	51年 7月～9月	176	60年 7月～9月	120	6年 7月～9月	100	15年 7月～9月	100	24年 7月～9月	100				
10月～12月	1,607	10月～12月	739	10月～12月	174	10月～12月	121	10月～12月	100	10月～12月	100	10月～12月	100				

備考　当該事業場が当該休業補償について常時100人以上の労働者を使用するものとしてその額の改訂をしたことがあるものである場合又は毎月勤労統計によりその額の改訂をしたことがあるものである場合には、当該改訂に係る休業補償の額にこの表に掲げる率を乗ずるに当たっては、この表中「当該労働者が負傷し、又は疾病にかかった日の属する四半期」とあるのは、「当該改訂の基礎となった四半期」と読み替えて用いること。